

厚生労働省カリキュラム				全国地域生活支援ネットワークカリキュラム			
	科目名		内容		科目名	講義名	内容
120	1 強度行動障害のある者へのチーム支援	①強度行動障害支援の原則	地域で強度行動障害の人を支える	120	1 強度行動障害のある者へのチーム支援	講義 「行動障害のある人の暮らしを支えるために」 強度行動障害支援の原則	地域で行動障害のある人を支えるために
			チームによる支援の重要性				地域で支えるためのチームアプローチ
			支援の6つの原則				支援の6つの原則の確認
120	2 強度行動障害と生活の組み立て	①行動障害のある人の生活と支援の実際	日中活動場面における支援	120	2 強度行動障害と生活の組み立て	講義 「行動障害のある人の生活と支援」 行動障害のある人の生活と支援の実際(1)	日中活動(生活介護など)における支援の実際
			夕方から朝にかけての支援				暮らしの場(家庭やGHや施設など)における支援の実際
			外出場面における支援			講義 「家族の思い」 行動障害のある人の生活と支援の実際(2)	外出(行動援護など)における支援の実際
			行動障害のある人の家族の思い				家族の気持ち
150	1 障害特性の理解とアセスメント	①障害特性とアセスメント	障害特性の理解	150	1 障害特性の理解とアセスメント	演習 「適切な支援を組み立てる(予防モデル)～行動のアセスメント～」 障害特性とアセスメント(1)	自閉症の特性チェックシートの説明
			障害特性に基づくアセスメント				自閉症の特性チェックシートの記入
			行動の意味を理解する				行動特性のもとになる障害特性シート(ヒントシート)の説明
			障害特性の理解				行動特性のもとになる障害特性シート(ヒントシート)の記入
			障害特性に基づくアセスメント			演習 「行動上の課題に対応する(行動障害対応モデル)～記録とアセスメント～」 障害特性とアセスメント(2)	氷山モデルの作成
			行動の意味を理解する				行動の前後関係から考える
210	2 環境調整による強度行動障害の支援	①構造化の考え方と方法	強みや好みを活かす視点	210	2 環境調整による強度行動障害の支援	演習 「適切な支援を組み立てる(予防モデル)～支援計画シートの作成～」 構造化の考え方と方法(1)	本人の特性を生かした支援を組み立てる
			構造化の考え方				必要な配慮(構造化)を考える
			構造化の方法				構造化を活用した支援計画シートの作成
			強みや好みを活かす視点			演習 「行動上の課題に対応する(行動障害対応モデル)～支援手順書の作成～」 構造化の考え方と方法(2)	本人の特性を生かした支援を組み立てる
			構造化の考え方				必要な配慮(構造化)を考える
			構造化の方法				構造化を活用した支援手順書の作成
60	3 記録に基づく支援の評価	①記録の収集と分析	行動の記録の方法	60	3 記録に基づく支援の評価	演習 「行動上の課題に対応する(行動障害対応モデル)～記録とアセスメント～」 記録の収集と分析	行動記録の説明
			記録の整理と分析				行動記録の整理と分類
			再アセスメントと手順書の修正				行動記録に基づく再アセスメントと手順書の修正の説明
60	4 危機対応と虐待防止	①危機対応と虐待防止	危機対応の方法	60	4 危機対応と虐待防止	演習 「危機対応と虐待防止」 危機対応と虐待防止	危機対応について
			虐待防止と身体拘束				虐待・拘束を生まない取り組み・環境